

市の統計

5月

60. 5. 31現在

《面積》

124.98km²

《人の動き》

人口 47,694人

(前月比10増)

うち男 23,153人

女 24,541人

世帯 16,688世帯

出生 53人

死亡 33人

転入 186人

転出 196人

《交通事故》

発生件数 45件

死者 0人

傷者 50人

《火災》

発生件数 2件

うち建物 2件

車両 0件

その他 0件

被害額 2万円

《救急》

出動回数 112回

うち急病 52回

交通事故 31回

一般事故 18回

その他 11回

《建築確認申請》 33件

《開発許可申請》 10件

《農地転用許可申請》 6件

鉄道、電車、バスの利用人員の減少が続く、維持すら困難な路線が生じています。これに歯止めをかける対策として、六月から毎月二十日を「鉄道・電車・バスの日」と定め、住民の皆さんの積極的な

毎月20日は

鉄道 電車 バスの日

当日は特別乗車券で割り引き

利用をお願いすることになりました。また、交通事業者(土電、県交通)の維持を図り、マイカーの利用で少ないお年寄りや子供、学生の大切な足を守って、こうとうというもので、県、市町村、交通事業者が中心となり、県下全域で行われるものとします。

「メロン」を郵便小包で

南国の味覚「西島のメロン」を、ふるさと小包として取り扱っています。お中元、ご贈答にご利用ください。申し込み方法、南国郵便局内「南

方面別	価格
四国・中国・近畿・大分	三、六六〇円
関東・中部・北陸・九州	三、八一〇円
東北・北海道・沖縄	三、九六〇円

税率

(ア) 均等割

市民税1500円、県民税700円

(イ) 所得割

区分	課税標準(単位万円)	税率%	控除額 円
市	20以下	2.5	0
	20を超え 45まで	3	1,000
	45を超え 70まで	4	5,500
	70を超え 95まで	5	12,500
	95を超え 120まで	6	22,000
	120を超え 220まで	7	34,000
	220を超え 370まで	8	56,000
	370を超え 570まで	9	93,000
	570を超え 950まで	10	150,000
	950を超え1,900まで	11	245,000
民	1,900を超え2,900まで	12	435,000
	2,900を超え4,900まで	13	725,000
	4,900以上	14	1,215,000
税	150以下	2	0
	150以上	4	30,000

税務課から

おわびと訂正

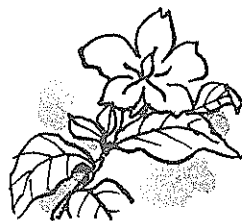
六月十日に、「昭和六十年度市民税・県民税納税通知書」を、皆さんにお送りしましたが、その裏面に記載されている税率(所得割)を、間違えて印刷してしまいました。おわびし、左表のように訂正させていただきます。

〔税務課市民税係〕

児童手当受給者の方へ

現況届は6月30日まで

児童手当を受けている人は、毎年六月十一日から三十日まで「児童手当現況届」を、市民課給付係まで提出していただくことになっています。まだ提出していない人は、六月三十日までに必ず提出してください。また、今年六月以降は受給資格がなくとも思われる場合でも現況届が必要です。この現況届は、受給者の前年の所得の状況と、六月一日現在の養育の状況などを確認するための届けです。もし提出されない場合は、引き続き受給資格があっても、六月



〔市民課給付係〕

新刊案内

〔一般図書〕

目立たず隠れずおとつとやつて二十年(小松政夫)▼外から見た日本語(國語学会編)▼忙しい母さんの手ぬき料理(坂本廣子)▼絵本、童話の選び方(波谷清規)▼コンピュータ(神田泰典)▼どんじり駅への長い旅(種田直樹)▼パンコン(〇〇〇語辞典(河合正栄)▼読書で育つ子供のやるき(橋詰淳

子)▼長い午後(早瀬圭一)▼海も天才である(中村征夫)▼総理の犯罪(毎日新聞社編)▼離婚の構図(四方洋)▼熱い網(〇〇)▼松本清張▼日本の条件16(NHK取材班)▼日本アルマナック(教育社)▼聞き書長崎の食事(月山雅夫)▼人権白書(世界人権宣言中央実行委員会編)▼夫婦で読む年金の本(板垣勝幸)▼金融革命がわかる本(及能正男)▼緑の育児手帳(江尻光一)▼最新医学の現場(柳田邦男)▼糸井重里の萬流コピー塾(糸井重里)▼おじいさんの台所、おじいさんの台所二

年目(佐橋聖女)▼土佐弁さん(竹村義一)▼別冊毛糸だま85春夏手あみスタイル大全集(日本ヴォーグ社)▼フラワーオアシス6野の花・山の花(小学館)▼同訓異字辞典(中沢希男)▼解説河川環境(河川環境研究会)▼緑の証言(宮脇昭)▼全寮内力者鑑(波多野忠)▼日本の方言地図(徳川宗賢編)▼コンピュータの話(有澤誠)▼あそび(〇〇)▼菅原道彦▼歴史の群像(〇〇)▼黒岩重吾ほか▼女性の自画像・第II集(〇〇)▼福添絹子ほか▼もつと面白(〇〇)▼大野祐吉▼かなの基本、漢字の基本(岡田松雄)▼山本周五郎からの手紙(土岐雄三)

講演会

心を育てる教育

〔谷恒民〕

日時・6月22日(月)、午後2時30分
14時30分、聴講無料
演題・「心を育てる教育」
講師・谷恒民氏
場所・社会福祉センター(市役所北側)
主催・市教育委員会、高知カウンスリングセンター、南国地区防犯協議会

昭和二十年から四十年まで、福島県内の養護施設で子供たちの教育にあたり、昭和四十四年からは北海道にある我が国で唯一の男子教護院「家庭学校」の校長先生として、厳しい自然環境の下で、子供たちと寝食を共にしながら教育に携わっている。

ダム放流のお知らせ

今年も台風や集中豪雨が發生するシーズンとなりました。四国電力では、休場ダムから放流する場合、下流の皆さんの安全を守るため、警報車やサイレンでお知らせします。

いる方、または川にいる方は、直ちに安全な場所へ移動するようにお願いします。なお、放流する場合のサイレンの鳴らし方は次のようになっていきます。

日本舞踊の生徒募集

市立中央公民館のサークルに、新しく「日本舞踊」ができました。主として小唄、端唄、舞踊小曲等のやさしい踊りです。日時・毎週水曜日

午後7時~9時
場所・市立中央公民館
師範・坂東はつ子氏(☎3247)
世話人・原せつさん(☎4782)
会費・一ヵ月十五百円